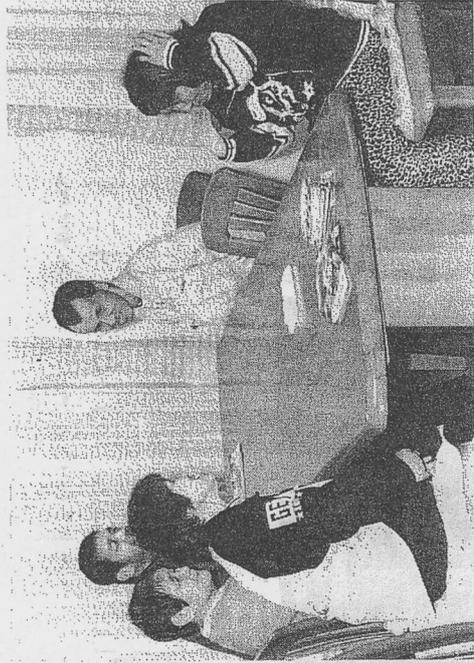


# 舞鶴市民新聞

発行所 舞鶴市民新聞社  
〒624-0854 舞鶴市巴川寺140  
電話 0773-79-2055

## 地域に溶け込みいきいきと

知的障害者グループホーム 開設1年「いぶき」



テーブルを囲んで談笑する5人の入居者

地域のなかで普通に暮らしたいという知的障害者の願いに応えて、市内で初めて誕生した知的障害者グループホーム「いぶき」が、開設からほぼ一年を迎えた。地域住民の温かい支援を受けて、ホームに入居した五人の障害者は地域に溶け込み、元気に暮らしている。

同ホームは、ソーマライゼーションの実現のため、

社会福祉法人「みずなまき学園」(多田卓夫理事長)が、昨年三月に開設した。自立を希望する知的障害者更生施設「みずなまき学園」の鹿原の園生五人が、二年間の自立訓練を経て、グループホームに入居した。

五人の平均年齢五十一歳。夕食支度などの世話を受けているほかは、市のリサイクルプラザや市内の工務店に働きに出掛

け、健常者と変わらない生活を送っている。入居者の一人、坊キヌ子さん(55)は、「集団生活の学園では、制約がありました。ホームでは、自由に自分の時間を過ごせるようになりました。将来はアパートを借りて一人暮らしをしたい」と夢をふくらませている。

昨年春のホーム開設に当たっては、安岡地区で地元説明会も開かれ、住民らがホームの受け入れを歓迎した。地域の理解を受けて、入居した五人は毎日、仕事の行き帰りには「行ってきます」「ただいま帰りました」と、地元の人たちとあいさつを交わすまでに打ち解けている。また、地域の行

事にも参加している。ホームの敷地を貸与している農業、林正太郎さん

(73)は「毎日顔を合わせると元気にあいさつしてくれます。みんな立

派な社会人。溶け込んで話すと話して